

## ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	無期限（設定日：2016年4月28日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、世界の国債に投資するとともに、市場環境に応じて内外の株式へ投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 <b>世界国債プラス・マザーファンド</b> 世界の国債に投資するとともに、市場環境に応じて為替取引および内外の株式への投資を行います。
当ファンドの運用方法	■世界国債プラス・マザーファンドへの投資を通じて、世界の国債に実質的に投資します。 ■ポートフォリオのリスクを概ね一定に維持することを目的として、市場環境に応じて為替ヘッジ比率の調整および内外の株式への投資を行います。
組入制限	<b>当ファンド</b> ■株式への実質投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の40%以内とします。 ■外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 <b>世界国債プラス・マザーファンド</b> ■株式への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の40%以内とします。 ■外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	■年1回（原則として毎年4月27日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。  ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。 (基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。)

# 世界国債プラス

## 【運用報告書(全体版)】

(2024年5月1日から2025年4月28日まで)

第 9 期  
決算日 2025年4月28日

### 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、世界の国債に投資するとともに、市場環境に応じて内外の株式へ投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



### 三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

## 世界国債プラス

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

### ■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			公組入比率	投資信託証券組入比率	純資産額
		税分	配込金	期騰落率			
5期(2021年4月27日)	円 10,240		円 0	% △ 0.2	% 89.1	% 5.3	百万円 419
6期(2022年4月27日)	9,844		0	△ 3.9	90.9	4.3	449
7期(2023年4月27日)	9,354		0	△ 5.0	78.9	6.3	473
8期(2024年4月30日)	9,322		0	△ 0.3	67.9	7.4	508
9期(2025年4月28日)	9,123		0	△ 2.1	57.9	2.7	547

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指標がないため、ベンチマークおよび参考指標はありません。

### ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		公組入比率	投資信託証券組入比率	純資産額
		騰	落			
(期首) 2024年4月30日	円 9,322		% —	% 67.9	% 7.4	
5月末	9,294		△ 0.3	61.0	6.3	
6月末	9,319		△ 0.0	67.6	6.3	
7月末	9,295		△ 0.3	70.4	6.0	
8月末	9,333		0.1	63.1	3.7	
9月末	9,369		0.5	68.5	4.5	
10月末	9,257		△ 0.7	60.9	4.8	
11月末	9,289		△ 0.4	63.2	6.1	
12月末	9,217		△ 1.1	61.6	8.3	
2025年1月末	9,196		△ 1.4	63.7	6.9	
2月末	9,189		△ 1.4	53.7	6.3	
3月末	9,124		△ 2.1	55.2	5.8	
(期末) 2025年4月28日	9,123		△ 2.1	57.9	2.7	

※騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

# 1 運用経過

基準価額等の推移について(2024年5月1日から2025年4月28日まで)

## 基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期 首	<b>9,322円</b>
期 末	<b>9,123円</b> (既払分配金0円(税引前))
騰 落 率	<b>-2.1%</b> (分配金再投資ベース)

## 分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

## 基準価額の主な変動要因(2024年5月1日から2025年4月28日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、世界の国債に投資するとともに、市場環境に応じて為替取引および内外の株式への投資を行いました。なお、株式への投資は、上場の投資信託証券(E T F)を通じて行いました。

### 上昇要因

- 中銀の利下げやインフレ鈍化傾向などを背景に、欧州で保有したイタリア国債の利回りが低下(債券価格は上昇)したこと

### 下落要因

- 日銀の利上げ観測が高まったため、日本国債の利回りが上昇したこと
- 日銀の利上げや早期の追加利上げ観測から円高傾向となったこと

### 投資環境について(2024年5月1日から2025年4月28日まで)

運用期間における債券市場はイタリアでは上昇、日本では下落するなどまちまちとなりました。また、株式市場もまちまちとなりました。為替市場は円高となりました。

#### 債券市場

主要国の債券市場はまちまちとなりました。

米国やイタリアでは中銀の利下げやインフレ鈍化傾向などの金利低下要因が、特朗大統領の政策による金利上昇要因を上回り、通期で金利低下となりました。日本では日銀の利上げや早期の追加利上げ観測が高まったため金利は大きく上昇しました。

#### 株式市場

外国株式は海外主要中銀の利下げや景気の底堅さを背景に上昇しましたが、国内株式は日銀の利上げや早期の追加利上げ観測からの円高や金利上昇を嫌気して下落するなどまちまちとなりました。

#### 為替市場

為替市場では、特朗大統領の政策期待が円安要因となりましたが、日銀の利上げや早期の追加利上げ観測による円高圧力および、特朗大統領の関税政策に関する懸念が米ドル安圧力に変わったため、通期では円高となりました。

ポートフォリオについて(2024年5月1日から2025年4月28日まで)

### 当ファンド

主要投資対象である「世界国債プラス・マザーファンド」を運用期間を通じて高位に組み入れました。

### 世界国債プラス・マザーファンド

債券のリスク量とポートフォリオ全体のリスク量を概ね2%近辺でコントロールしました。期前半は、海外主要中銀の利下げ方針やインフレ鈍化傾向を受けて外国債券の配分を高め、利上げ観測の残る日本国債の配分を抑制しました。期後半は外国債券も金利上昇傾向となつたため、債券全体の配分を抑制的にしました。株式については、期後半にトランプ政策への懸念が高まったため株式への配分を抑制的にしました。為替については、期後半に円高傾向となつたため、為替の配分も抑制的にしました。

## 世界国債プラス

### ベンチマークとの差異について(2024年5月1日から2025年4月28日まで)

ベンチマークおよび参考指標を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

### 分配金について(2024年5月1日から2025年4月28日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第9期
当期分配金	0
(対基準価額比率)	(0.00%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	541

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。  
※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りといたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

## ② 今後の運用方針

### 当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、「世界国債プラス・マザーファンド」への投資を通じて、世界の国債に投資するとともに、市場環境に応じて為替取引および内外の株式への投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。

### 世界国債プラス・マザーファンド

引き続き、債券に関しては、ポートフォリオ全体のキャリー収益を高め、安定した収益の積み上げを狙います。リスク資産部分に関しては、債券部分との逆相関関係の状況を勘案し、最適なリスクバランスとなるようにリスク量を調節することでポートフォリオ全体のリスクをコントロールし、より安定した収益を目指します。

足元ではリスク量は概ねターゲット近辺で維持しています。今後についても、リスク量をターゲットリスク近辺で維持することを基本方針とするものの、債券・リスク資産の逆相関関係や、ボラティリティ(変動性)、市場環境、経済指標、地政学リスクなどを注視しつつ、リスク量の機動的な調整を行います。

## ③ お知らせ

### 約款変更について

- 投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行うため、信託約款に所要の変更を行いました。  
(適用日：2025年4月1日)

## 世界国債プラス

### 1万口当たりの費用明細(2024年5月1日から2025年4月28日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	64円	0.689%	<b>信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数)</b> 期中の平均基準価額は9,261円です。
(投信会社)	(30)	(0.328)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
(販売会社)	(30)	(0.328)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内のファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(3)	(0.033)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.021	<b>売買委託手数料=期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数</b> 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(-)	(-)	
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(2)	(0.021)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	<b>有価証券取引税=期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数</b> 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(-)	(-)	
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	6	0.067	<b>その他費用=期中のその他費用／期中の平均受益権口数</b> 保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用
(保管費用)	(6)	(0.061)	
(監査費用)	(0)	(0.005)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
(その他の)	(0)	(0.001)	その他の信託事務の処理等に要するその他費用
<b>合計</b>	<b>72</b>	<b>0.778</b>	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

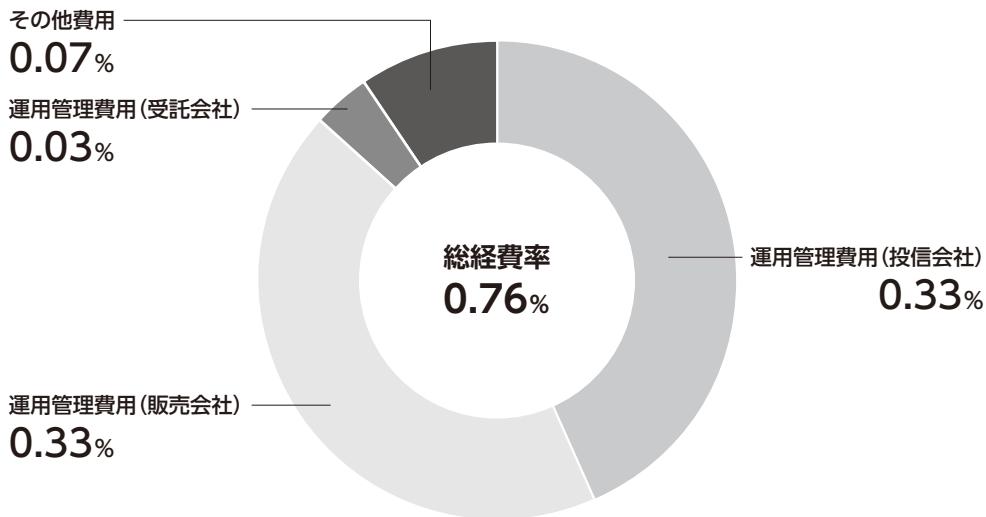
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



## 参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は0.76%です。

## 世界国債プラス

### ■ 当期中の売買及び取引の状況 (2024年5月1日から2025年4月28日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
世界国債プラス・マザーファンド	千口 92,465	千円 90,875	千口 45,240	千円 44,412

### ■ 利害関係人との取引状況等 (2024年5月1日から2025年4月28日まで)

#### (1) 利害関係人との取引状況

世界国債プラス

当期中における利害関係人との取引等はありません。

世界国債プラス・マザーファンド

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	売付額等 C		うち利害関係人 との取引状況D	D C	
			B A	%			
投 資 信 託 証 券	百万円 54	百万円 —	—	—	百万円 75	百万円 2	% 3.4

※平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

#### (2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

世界国債プラス

項 目	当 期
(a) 売 買 委 託 手 数 料 総 額	114千円
(b) う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額	1千円
(c) (b) / (a)	1.7%

※売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C 日興証券株式会社です。

### ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2024年5月1日から2025年4月28日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## 世界国債プラス

### ■組入れ資産の明細 (2025年4月28日現在)

親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)		期 末	
	口 数	口 数	評 価 額	千円
世界国債プラス・マザーファンド	千口 516,137	千口 563,362	547,137	547,137

※世界国債プラス・マザーファンドの期末の受益権総口数は563,362,520口です。

### ■投資信託財産の構成

(2025年4月28日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
世界国債プラス・マザーファンド	千円 547,137	% 99.6
コール・ローン等、その他	2,022	0.4
投資信託財産総額	549,160	100.0

※世界国債プラス・マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（330,288千円）の投資信託財産総額（554,087千円）に対する比率は59.6%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=143.66円、1カナダ・ドル=103.52円、1オーストラリア・ドル=91.76円、1イギリス・ポンド=191.02円、1ユーロ=163.14円です。

## 世界国債プラス

### ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年4月28日現在)

項目	期末
(A) 資産	549,160,335円
コール・ローン等	155,212
世界国債プラス・マザーファンド(評価額)	547,137,679
未収入金	1,867,444
(B) 負債	1,923,503
未払解約金	58,021
未払信託報酬	1,839,569
その他未払費用	25,913
(C) 純資産総額(A-B)	547,236,832
元本	599,844,345
次期繰越損益金	△ 52,607,513
(D) 受益権総口数	599,844,345口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,123円

※当期における期首元本額545,714,957円、期中追加設定元本額115,974,986円、期中一部解約元本額61,845,598円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

### ■ 損益の状況

(自2024年5月1日 至2025年4月28日)

項目	当期
(A) 配当等収益 受取利息	365円 365
(B) 有価証券売買損益 売買益 売買損	△ 7,602,750 376,222 △ 7,978,972
(C) 信託報酬等	△ 3,681,095
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 11,283,480
(E) 前期繰越損益金	△ 25,768,759
(F) 追加信託差損益金 (配当等相当額) (売買損益相当額)	△ 15,555,274 ( 21,779,767) (△ 37,335,041)
(G) 合計(D+E+F) 次期繰越損益金(G)	△ 52,607,513 △ 52,607,513
追加信託差損益金 (配当等相当額) (売買損益相当額)	△ 15,555,274 ( 21,891,720) (△ 37,446,994)
分配準備積立金 繰越損益金	10,561,902 △ 47,614,141

※有価証券売買損益は期末の評価換算によるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	3,019,583円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	21,891,720
(d) 分配準備積立金	7,542,319
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	32,453,622
1万口当たり当期分配対象額	541.03
(f) 分配金	0
1万口当たり分配金	0

### ■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)

当期
0円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

# 世界国債プラス・マザーファンド

第9期（2024年5月1日から2025年4月28日まで）

信託期間	無期限（設定日：2016年4月28日）
運用方針	<p>■世界の国債に投資します。</p> <p>■上記に加えて、ポートフォリオのリスクを概ね一定に維持することを目的として、市場環境に応じて為替ヘッジ比率の調整および内外の株式への投資を行います。</p>

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			公社債組入比率	投資信託証券組入比率	純資産額
		期騰	中率			
5期（2021年4月27日）	円 10,597	% 0.5		89.1	5.3	百万円 419
6期（2022年4月27日）	10,260	△ 3.2		91.0	4.3	449
7期（2023年4月27日）	9,818	△ 4.3		79.0	6.3	473
8期（2024年4月30日）	9,856	0.4		67.9	7.4	508
9期（2025年4月28日）	9,712	△ 1.5		57.9	2.7	547

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指標がないため、ベンチマークおよび参考指標はありません。

## ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額			公 組 入 比 債 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
		騰 落	率 %		
(期 首) 2024年 4月30日	円 9,856		% —	% 67.9	% 7.4
5月末	9,832	△ 0.2		60.9	6.3
6月末	9,863		0.1	67.4	6.3
7月末	9,844	△ 0.1		70.2	6.0
8月末	9,890		0.3	63.0	3.6
9月末	9,934		0.8	68.3	4.5
10月末	9,822	△ 0.3		60.9	4.8
11月末	9,861		0.1	63.2	6.1
12月末	9,790	△ 0.7		61.6	8.2
2025年 1月末	9,774	△ 0.8		63.6	6.9
2月末	9,771	△ 0.9		53.6	6.3
3月末	9,708	△ 1.5		55.1	5.8
(期 末) 2025年 4月28日	9,712	△ 1.5		57.9	2.7

※騰落率は期首比です。

## ① 運用経過

### ▶ 基準価額等の推移について（2024年5月1日から2025年4月28日まで）

#### 基準価額等の推移



### ▶ 基準価額の主な変動要因（2024年5月1日から2025年4月28日まで）

当ファンドは、世界の国債に投資するとともに、市場環境に応じて為替取引および内外の株式への投資を行いました。なお、株式への投資は、上場の投資信託証券（ＥＴＦ）を通じて行いました。

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>中銀の利下げやインフレ鈍化傾向などを背景に、欧州で保有したイタリア国債の利回りが低下（債券価格は上昇）したこと</li> </ul>
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>日銀の利上げ観測が高まったため、日本国債の利回りが上昇したこと</li> <li>日銀の利上げや早期の追加利上げ観測から円高傾向となったこと</li> </ul>

## ▶ 投資環境について（2024年5月1日から2025年4月28日まで）

運用期間における債券市場はイタリアでは上昇、日本では下落するなどまちまちとなりました。また、株式市場もまちまちとなりました。為替市場は円高となりました。

### 債券市場

主要国の債券市場はまちまちとなりました。

米国やイタリアでは中銀の利下げやインフレ鈍化傾向などの金利低下要因が、トランプ大統領の政策による金利上昇要因を上回り、通期で金利低下となりました。日本では日銀の利上げや早期の追加利上げ観測が高まったため金利は大きく上昇しました。

### 株式市場

外国株式は海外主要中銀の利下げや景気の底堅さを背景に上昇しましたが、国内株式は日銀の利上げや早期の追加利上げ観測からの円高や金利上昇を嫌気して下落するなどまちまちとなりました。

### 為替市場

為替市場では、トランプ大統領の政策期待が円安要因となりましたが、日銀の利上げや早期の追加利上げ観測による円高圧力および、トランプ大統領の関税政策に関わる懸念が米ドル安圧力に変わったため、通期では円高となりました。

---

#### ▶ ポートフォリオについて（2024年5月1日から2025年4月28日まで）

---

債券のリスク量とポートフォリオ全体のリスク量を概ね2%近辺でコントロールしました。期前半は、海外主要中銀の利下げ方針やインフレ鈍化傾向を受けて外国債券の配分を高め、利上げ観測の残る日本国債の配分を抑制しました。期後半は外国債券も金利上昇傾向となつたため、債券全体の配分を抑制的にしました。株式については、期後半にトランプ政策への懸念が高まつたため株式への配分を抑制的にしました。為替については、期後半に円高傾向となつたため、為替の配分も抑制的にしました。

---

#### ▶ ベンチマークとの差異について（2024年5月1日から2025年4月28日まで）

---

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

## 2 今後の運用方針

引き続き、債券に関しては、ポートフォリオ全体のキャリー収益を高め、安定した収益の積み上げを狙います。リスク資産部分に関しては、債券部分との逆相関関係の状況を勘案し、最適なリスクバランスとなるようにリスク量を調節することでポートフォリオ全体のリスクをコントロールし、より安定した収益を目指します。

足元ではリスク量は概ねターゲット近辺で維持しています。今後についても、リスク量をターゲットリスク近辺で維持することを基本方針とするものの、債券・リスク資産の逆相関関係や、ボラティリティ（変動性）、市場環境、経済指標、地政学リスクなどを注視しつつ、リスク量の機動的な調整を行います。

## ■ 1万口当たりの費用明細 (2024年5月1日から2025年4月28日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (投資信託証券)	2円 (2)	0.021% (0.021)	売買委託手数料=期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (投資信託証券)	0 (0)	0.000 (0.000)	有価証券取引税=期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	6 (6) (0)	0.062 (0.061) (0.001)	その他費用=期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	8	0.084	

期中の平均基準価額は9,825円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

## ■ 当期中の売買及び取引の状況 (2024年5月1日から2025年4月28日まで)

### (1) 公社債

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 99,886	千円 176,844
外 国	アメリカ 力 ナ ダ オ ー ス ト ラ リ ア イ ギ リ ス ユ 一 口 フ ラ ン ス ス ペ イ ン イ タ リ ア	千アメリカ・ドル 1,350	千アメリカ・ドル 1,095
	国債証券	千カナダ・ドル 415	千カナダ・ドル 278
	国債証券	千オーストラリア・ドル —	千オーストラリア・ドル 132
	国債証券	千イギリス・ポンド —	千イギリス・ポンド 113
	国債証券	千ユーロ 278	千ユーロ —
	国債証券	92	111
	国債証券	513	523

※金額は受渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

## 世界国債プラス・マザーファンド

### (2) 投資信託証券

			買付		売付	
			口数	買付額	口数	売付額
国 内	NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信		口 5,170	千円 14,957	口 5,910	千円 15,997
外 国	アメリカ	SPDR S&P 500 ETF TRUST	口 255	千アメリカ・ドル 146	口 312	千アメリカ・ドル 172
	イギリス	ISHARES CORE FTSE 100	口 7,400	千イギリス・ポンド 59	口 13,100	千イギリス・ポンド 103
ユーロ	ドイツ	ISHARES CORE EURO STOXX50 DE	口 760	千ユーロ 37	口 1,600	千ユーロ 81

※金額は受渡し代金。

※国内には、円建での外国籍投資信託証券を含みます。

### ■ 利害関係人との取引状況等 (2024年5月1日から2025年4月28日まで)

#### (1) 利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	売付額等 C		
			B A	うち利害関係人 との取引状況D	D C
投資信託証券	百万円 54	百万円 —	% —	百万円 75	百万円 2

#### (2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	当期
(a) 売買委託手数料総額	114千円
(b) うち利害関係人への支払額	1千円
(c) (b) / (a)	1.7%

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C 日興証券株式会社です。

### ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2024年5月1日から2025年4月28日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ■組入れ資産の明細 (2025年4月28日現在)

### (1) 公社債

#### A 債券種類別開示

##### (A) 国内(邦貨建)公社債

区分	期				末		
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
				%	%	5年以上	2年以上
国債証券	千円 108,700 (108,700)	千円 104,725 (104,725)	% 19.1 (19.1)	% — (—)	% 4.9 (4.9)	% — (—)	% 14.3 (14.3)
合計	108,700 (108,700)	104,725 (104,725)	19.1 (19.1)	— (—)	4.9 (4.9)	— (—)	14.3 (14.3)

※( )内は非上場債で内書きです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

##### (B) 外国(外貨建)公社債

区分	期				末		
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
	外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 463	千アメリカ・ドル 390	千円 56,118	% 10.3	% —	% 10.3	% —
カナダ	千カナダ・ドル 275	千カナダ・ドル 277	28,692	5.2	—	2.6	—
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 173	千オーストラリア・ドル 151	13,857	2.5	—	2.5	—
イギリス	千イギリス・ポンド 72	千イギリス・ポンド 45	8,738	1.6	—	1.6	—
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ					
フランス	274	283	46,327	8.5	—	8.5	—
スペイン	55	39	6,443	1.2	—	1.2	—
イタリア	339	319	52,118	9.5	—	9.5	—
合計	—	—	212,296	38.8	—	36.1	—
							2.7

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

# 世界国債プラス・マザーファンド

## B 個別銘柄開示

### (A) 国内（邦貨建）公社債

種類	銘柄	期				末
		利率	額面金額	評価額	償還年月日	
国債証券	454 2年国債	% 0.1000	千円 52,000	千円 51,911	2025/11/01	
	149 5年国債	0.0050	26,300	26,081	2026/09/20	
	373 10年国債	0.6000	15,500	14,794	2033/12/20	
	171 20年国債	0.3000	14,900	11,936	2039/12/20	
小計		—	108,700	104,725	—	
合計		—	108,700	104,725	—	

### (B) 外国（外貨建）公社債

区分	銘柄	種類	期				末
			利率	額面金額	評価額	外貨建金額 邦貨換算金額	
アメリカ	US TREASURY N/B US TREASURY N/B	国債証券 国債証券	% 2.3750 3.7500	千アメリカ・ドル 259 204	千アメリカ・ドル 188 201	千円 27,130 28,987	2042/02/15 2030/12/31
					463	390	56,118
カナダ	CANADIAN GOVERNMENT CANADIAN GOVERNMENT	国債証券 国債証券	3.2500 3.2500	千カナダ・ドル 135 140	千カナダ・ドル 135 141	14,060 14,631	2034/12/01 2026/11/01
					275	277	28,692
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT	国債証券	3.2500	千オーストラリア・ドル 173	千オーストラリア・ドル 151	13,857	2039/06/21
					173	151	13,857
イギリス	UK TSY GILT	国債証券	1.1250	千イギリス・ポンド 72	千イギリス・ポンド 45	8,738	2039/01/31
					72	45	8,738
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
フランス	FRANCE OAT.	国債証券	3.5000	274	283	46,327	2033/11/25
スペイン	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	国債証券	1.2000	55	39	6,443	2040/10/31
イタリア	BUONI POLIENNALI DEL TES	国債証券	1.6500	313	294	48,111	2030/12/01
	BUONI POLIENNALI DEL TES	国債証券	3.2500	26	24	4,006	2038/03/01
小計				668	642	104,889	—
合計				—	—	212,296	—

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

# 世界国債プラス・マザーファンド

## (2) 国内投資信託証券

銘柄		期首(前期末)		期末		
		口数	口数	評価額	組入比率	
NEXT FUNDS	TOPIX連動型上場投信	2,040	1,300	3,658		0.7%
合計	口数・金額 銘柄数 <比率>	2,040	1,300	3,658	<0.7%>	

\*<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

\*外国籍の投資信託証券を含む場合があります。

\*銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

## (3) 外国投資信託証券

銘柄		期首(前期末)		期末		
		口数	口数	評価額		組入比率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	SPDR S&P 500 ETF TRUST	117	60	千アメリカ・ドル 33	千円 4,746	% 0.9
小計	口数・金額 銘柄数 <比率>	117	60	33	4,746	<0.9%>
(イギリス)	ISHARES CORE FTSE 100	7,600	1,900	千イギリス・ポンド 15	千円 2,999	0.5
小計	口数・金額 銘柄数 <比率>	7,600	1,900	15	2,999	<0.5%>
ユーロ(ドイツ)	ISHARES CORE EURO STOXX50 DE	1,240	400	千ユーロ 20	千円 3,403	0.6
小計	口数・金額 銘柄数 <比率>	1,240	400	20	3,403	<0.6%>
ユーロ通貨計	口数・金額 銘柄数 <比率>	1,240	400	1銘柄	1銘柄	<0.6%>
合計	口数・金額 銘柄数 <比率>	8,957	2,360	—	11,149	
		3銘柄	3銘柄		<2.0%>	

\*邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\*<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

\*銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

**■ 投資信託財産の構成**

(2025年4月28日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 317,021	% 57.2
投 資 信 託 受 益 証 券	8,404	1.5
投 資 証 券	6,403	1.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	222,259	40.1
投 資 信 託 財 产 総 額	554,087	100.0

※期末における外貨建資産（330,288千円）の投資信託財産総額（554,087千円）に対する比率は59.6%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=143.66円、1カナダ・ドル=103.52円、1オーストラリア・ドル=91.76円、1イギリス・ポンド=191.02円、1ユーロ=163.14円です。

## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年4月28日現在)

項目	期末
<b>(A) 資産</b>	<b>856,013,113円</b>
コール・ローン等	210,084,939
公社債(評価額)	317,021,257
投資信託受益証券(評価額)	8,404,497
投資証券(評価額)	6,403,073
未収入金	311,770,385
未収配当金	16,440
未収利息	1,410,907
前払費用	901,615
<b>(B) 負債</b>	<b>308,856,683</b>
未払金	306,989,239
未払解約金	1,867,444
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>547,156,430</b>
元本	563,362,520
次期繰越損益金	△ 16,206,090
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>563,362,520口</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	9,712円

※当期における期首元本額516,137,546円、期中追加設定元本額92,465,888円、期中一部解約元本額45,240,914円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は、世界国債プラス563,362,520円です。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ 損益の状況

(自2024年5月1日 至2025年4月28日)

項目	当期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>6,505,943円</b>
受取配当金	720,119
受取利息	5,785,328
その他収益金	496
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>△14,181,268</b>
売買益	51,447,693
売買損	△65,628,961
<b>(C) その他費用等</b>	<b>△332,086</b>
<b>(D) 当期損益金(A+B+C)</b>	<b>△8,007,411</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>△7,436,751</b>
<b>(F) 解約差損益金</b>	<b>828,362</b>
<b>(G) 追加信託差損益金</b>	<b>△1,590,290</b>
<b>(H) 合計(D+E+F+G)</b>	<b>△16,206,090</b>
<b>次期繰越損益金(H)</b>	<b>△16,206,090</b>

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ■ お知らせ

### <約款変更について>

- ・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行うため、信託約款に所要の変更を行いました。

(適用日 : 2025年4月1日)